米子:	工業高等	 専門学校		開講年度 令和03年度 (2021年度)				授業科目 ベーシックイングリッシュ				
科目基礎情報												
科目番号 0067				科目区分	国区分 -		一般 / 選択					
授業形態 講義				単位の種別と単位								
開設学科建築学科					対象学年		4					
開設期 通年						週時間数	1					
教科書/教材 『TOEIC T				Γ: Motivation	』南雲堂							
担当教員		遠藤 香菜	经子	7								
到達目標	Ę											
2. 理解した	こ英文法項目	目を表現の中	□で使♬	とができる。 用することがて コミュニケーシ	ごきる。 ションができる。							
ルーブリ	リック											
			理想	想的な到達レイ	標準的な到達レベルの目安			未到達レベルの目安				
				文法の基礎的な とができる。	英文法の基礎的な知識をある程度 利用することができる。			英文法の基礎的な知識を利用する ことができない。				
			実過	実践できる。		理解した英文法項目を表現の中である程度実践できる。			理解した英文法項目を表現の中で 実践できない。			
				常生活を送る. コミュニケーシ 。	日常生活を送る上で、英語で簡単 なコミュニケーションがある程度 実践できる。			日常生活を送る上で、英語で簡単 なコミュニケーションが実践でき ない。				
学科の到	達目標項	目との関	(係									
学習・教育 JABEE f	到達度目標	₹ E-1										
教育方法	等											
概要		るために	は、ま	カをつけることに主眼をおく。より高度な英語力を身につけて、使えるような実践的な英語運用力を習得す 、まず「土台」を堅固なものにする必要がある。本講義では、自学学習を取り混ぜながら、語彙力、文法力 リスニングカの学習に焦点をあてていく。								
				:、予習を前提とし、積極的な授業への参加を求める。? る。				ために、前時	<b>5の学習内容の定着を小テストによ</b>			
注意点												
授業の属	性・履修	上の区分										
□ アクテ	ィブラーニ	ング		ICT 利用		□ 遠隔授業対応	, -		□ 実務経験のある教員による授業			
1= 11/-1 -												
授業計画	1	l	1-11/				».					
		週	授業内容					の到達目標				
		1週 授	授業ル	受業ガイダンス(授業の進め方) アルファイン アンファイン アンス・アンス アンファイン アンファイン アンファイン アンス・アンス アンス・アンス・アンス アンス・アンス アンス アンス・アンス アンス アンス・アンス アンス・アンス アンス アンス アンス・アンス アンス・アンス アンス・アンス アンス・アンス アンス・アンス アンス アンス アンス・アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス アンス			1. 英語を聴いて、その英語の内容を理解しその設問					
	1stQ	2週	Unit 1 Photographs 現在進行形				1. 失品を続いて、での失品の別名で生産のの成 に答えることができる。2. 限られた時間内で、対 となる英文を読んで内容の要点を理解することがで る。3. 英文の流れをつかみながら、その内容を正 にできるだけ速く理解することができる。4. 教科 本文に出てきた文法事項が理解できる。					
		3週	Unit 2 疑問	2 Question-R 引文	esponse		上記1.					
		4週		3 Short Conv 注完了	ersations		上記1.~4.					
		5週	Unit 4 Short Talks 接続詞(1)				上記1.	上記1.~4.				
前期		6週	Unit 5 Incomplete Sentences 名詞の種類・主語と動詞の一致				上記1.~4.					
		7週	不定	6 Text Compl 定詞・動名詞		上記1.~4.						
		8週	Unit 7 Reading Comprehension 分詞				上記1.~4.					
	2ndQ	9週	前期中間試験				前期中間までに習った内容を理解する。					
		10週	Unit 8 Photographs 受動態				上記1.~4.					
		11週	Unit 9 Question-Response 動詞				上記1.~4.					
		12週	助重	Jnit 10 Short Conversations 助動詞				上記1.~4.				
		13週	接続	11 Short Talk 売詞(2)		上記1.	記1.~4.					
		14週		Jnit 12 Incomplete Sentences 比較			上記1.~4.					
		15週	前期末	前期末試験			前期期末までに習った内容を理解する。					
		16週	前期末試験の答案返却と回答				前期末試験問題について自らの課題を認識し修正できる。					
後期	3rdQ	1週										
	1	2週										

		3週								
		4週								
		5週								
		6週								
		7週								
		8週								
		9週								
2		10ì	周							
		11ì	周							
	4thQ	12ì	周							
		13ì	固							
		14ì	周							
		15ì	周							
		16ì	周							
モデルコ	アカリコ	キユき	ラムの学	学習内容と到達	目標					
分類			分野	学習内容	学習内容の到達目	<del></del>			到達レベノ	レ 授業週
基礎的能力					聞き手に伝わるよ ーション、音のつ	う、句・文における ながりに配慮して、	る基本的なリズムや 音読あるいは発話	イントネ できる。	3	
				英語運用の	明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・ア クセントの規則を習得して適切に運用できる。				3	
				基礎となる	中学で既習の語彙の	の定着を図り、高 門教育に必要とな <sup>り</sup>	等学校学習指導要領 る英語専門用語を習	iに準じた	3	
					中学で既習の文法を た文法や文構造を	や文構造に加え、i 習得して適切に運	 高等学校学習指導要 用できる。	領に準じ	3	
	人文・ 科学	社会	英語		日常生活や身近なりとした発音で話きる。	話題に関して、毎2 された内容から必	分100語程度の速度 要な情報を聞きとる	ではっき ことがで	2	
				英語運用能	日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。				2	
				力の基礎固め	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わる ように音読ができる。				2	
					平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報 を読み取ることができる。				2	
				1 1	実際の場面や目的	に応じて、基本的	なコミュニケーショ 適切に用いることが	ン方略 できる。	2	
評価割合				'	•	,			•	•
<u> </u>	試	験		その他						計
総合評価割合 80 x x x x x x x x x x x x x x x x x x				20	0	0	0	0		00
基礎的能力 80				20	0	0	0	0		00
専門的能力 0		<u> </u>		0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力 0				0	0	0	0	0	0	
	, ,			1-	1 -	1 -	1-	-		